

2024年度 冬学期
グローバル理系研究者育成インテンシブプログラム in 台湾
～理学研究科・理学部生対象～
募集要項

1. 目的・趣旨

参加学生は、本学理学研究科の部局間協定校である国立台湾師範大学（NTNU）に訪問し、研究室訪問、企業訪問、現地の学生・教授とのワークショップ等に取り組む。英語でのディスカッション力やプレゼンテーション力を高めて実践的な英語力を身につけるとともに、現地の学生・教員との交流などを通して異文化理解を深めて国際的な人脈を形成することを目的とする。この研修での経験を糧に、進学・就職後に研究者・技術者としてグローバルに活躍する人材になることを目指す。

※本学理学研究科と NTNU が共同で開発したプログラム（2024年度より開設）

※募集要項をよく読み、プログラムの趣旨を理解の上、応募すること

2. 現地研修期間

2025年3月10日（月）～3月20日（10泊11日）

※3月16日は終日自由時間の予定

3. プログラム説明会

日程：2024年12月6日（金）、12月9日（月）

時間：いずれも 12:30 – 13:00

場所：国際交流サロン（理学部 D 棟 2 階 D201）※原則対面でご参加ください

※準備の都合上、事前に参加申し込みをお願いします（締切 2024 年 12 月 5 日(木) 15:00（説明会両日ともに））。ただし、事前申込なく当日参加も大歓迎です。

※やむを得ずオンライン参加を希望する場合は、必ず事前に申し込むこと。事前申込後に zoom の URL をメールにて連絡予定。

プログラム説明会への参加申込

以下のリンクあるいは QR コードから

<https://forms.office.com/r/TZ1cfZxVaV>

締切：2024 年 12 月 5 日(木) 15:00

**4. 研修内容等**

※原則として、以下の全てに参加し、報告書を提出することを参加条件とする。

1) 事前学習（計2回）

① 第一回目

日時：2025年1月下旬～2月中旬（予定）※日程は参加者の希望を踏まえて調整

場所：原則対面（オンライン参加も可）

内容：プログラムの概要説明（報告書の提出等も含む）、台湾事情、安全管理等

② 第二回目

日時：2025年3月上旬（予定）※日程は参加者の希望を踏まえて調整

場所：原則対面（オンライン参加も可）

内容：現地のコーディネーターとの打ち合わせ、渡航に向けた最終準備の案内

2) 台湾研修（11日間）

旅行日程：

出発 2025年3月10日

関西国際空港 14:30 → 台北 16:45 (CHINA AIRLINES (中華航空))

帰国 2025年3月20日

台北 14:20 → 関西国際空港 17:50 (CHINA AIRLINES (中華航空))

※研修参加者は、定められた研修日程を順守すること（途中帰国は原則認められない）

※関西国際空港集合・解散とする

※途中参加や終了後に帰国せずにの他国への旅行や台湾での滞在を継続することは認められない

※フライトの運行状況によっては、出発日や帰国日、利用航空会社が変更になる可能性あり

研修内容：

研修内容は以下の①～⑥で構成される。

① 研究室への訪問

滞在期間中に、3つ以上の研究室に訪問する。海外の大学の研究室を知る絶好のチャンスとして、積極的に質問し研究の議論等を行う。

② 企業・研究所への訪問（※訪問先は変更になる可能性あり）

海外の企業や研究所に訪問することで、日本の企業との違いを学び最先端の企業研

究や研究所での研究に触れる。参加学生は、必ず質問をすることで英語での質問力やディスカッション力を身につける。

現時点では、TSMC と ITRI に訪問予定（**変更の可能性あり**）

TSMC: 正式名は Taiwan Semiconductor Manufacturing Company で、1987 年に設立された世界最大の半導体企業。

ITRI: 正式名は Industrial Technology Research Institute で、1973 年に設立された世界屈指の産業技術研究開発機構として知られており、台湾半導体業界のパイオニアである。これまでに、TSMC、UMC (*)などの世界トップレベルの企業を含む 273 社をベンチャー企業として育成してきた。

(*) United Microelectronics Corporation (台湾発の半導体企業として 1980 年に設立し、台湾の半導体産業の発展をリードしてきた企業)

③ 現地の学部学生・大学院生、留学生とワークショップ等による交流

以下のワークショップおよび交流イベントに参加し、実践的な英会話力を身につけるとともに、異文化理解を深める。

- i) NTNU の別キャンパスへの訪問（中国本土からの留学生と同行）
- ii) ワークショップ（現地の台湾の学生や教員と、課せられたお題について議論しグループで発表する）
- iii) 異文化交流会（現地の台湾の学生や留学生との交流会、エクスカーション、Welcome Dinner など）

④ Artificial Intelligence (AI) に関する講義と実習

講義では、AI に関する基本理念から機械学習の基礎について学ぶ。実習では、実際に AI のハードプラットフォームの基本的な使い方を学び、簡単な実験を行う。最後に、実装における課題等を話し合い、今後の展望について議論する。

⑤ 英語の授業

英語でのプレゼンテーションスキルやディスカッション力を鍛える。

⑥ 中国語の授業

日常的に使う中国語を学び、異文化交流に役立てる。

研修スケジュール（暫定）：

	AM 9:00-12:00	PM 2:00-5:00	PM 6:30-9:00	note
2025/3/10 (Mon)		到着	オリエンテーション	空港までお迎えあり
2025/3/11 (Tue)	英語の授業(I) conversion skill training	中国語の授業	台湾の学生とのイベント	
2025/3/12 (Wed)	企業・研究所訪問 (新竹市)			
2025/3/13 (Thurs)	研究室訪問 (I)	NTNU の他のキャンパスへの訪問 (留学生と一緒に)		
2025/3/14 (Fri)	研究室訪問 (II)	Small Workshop (台湾の学生と教員も一緒に)		
2025/3/15 (Sat)	エクスカージョン (台湾の学生と一緒に)			
2025/3/16 (Sun)	自由時間			
2025/3/17 (Mon)	研究室訪問 (III)	異文化交流会		
2025/3/18 (Tue)	AI 授業と実習 (I)	AI 授業と実習 (II)	Farewell party	
2025/3/19 (Wed)	英語の授業(II) how to start a discussion	国立台湾大学(NTU)への訪問	自由時間	
2025/3/20 (Thurs)	出発			空港まで見送りあり

※変更になる可能性あり

3) 研修報告書作成

帰国後1週間以内に研修報告書を提出すること。報告書の書き方や注意事項は事前学習の時に案内する。この報告書の提出をもって修了証の授与が確定する。

4) 修了証

研修報告書を提出後に、修了証が発行される。

5) 研修後アンケート

4)の研修報告書とは別にオンラインにてアンケートも提出すること。帰国後1週間以内に提出すること。

5. 研修費用

現地研修費用（授業料、チャーターバス、宿泊費、食費含む）	約 190,000 円
渡航費（往復）（燃油サーチャージ含む）	約 97,000 円
海外留学保険料、手数料など	約 13,000 円
合計：約 300,000 円	

※現地研修費用、渡航費は見込みであり、参加人数や支払い時のレート等により変動する可能性がある。

※台湾現地での費用には、朝食、昼食、夕食の費用が含まれている。それ以外にかかるものは、別途自己負担となる。

※自宅等から関西国際空港までの交通費、超過手荷物料金は別途自己負担

※参加費用の支払い期日は1月末を予定。支払い方法及び支払い期日は、参加採否結果通知後、参加者に通知する。

6. 奨学金

理学研究科・理学部未来基金の「海外研修プログラム助成金（台湾研修）」を受給可能（6名まで（予定）、一人当たり6万円程度。他の奨学金を受給する場合条件あり）。ただし、参加人数が多数の場合は、成績や申請書類に基づき、選考予定。

7. 募集人数

10名程度（最少催行人数6名（予定））

※応募者多数の場合は選考を行う（選考基準：志望理由書、英検・TOIEC・TOEFL等のスコアなど）

8. 応募資格

本学理学部の正規課程に在籍する学部学生（理学研究科博士課程前期課程の学生の参加も可能だが、プログラムの内容は学部学生向けであることに留意ください）

※休学中の学生は除く

9. 応募書類・方法

以下の書類をメールにて大阪大学大学院理学研究科 大学院係まで送信すること。受領後、3営業日以内に受領確認の返信を予定。返信がない場合はメールにて問い合わせてください。

-----提出物-----

- ① 提出物チェックシート・申請書（エクセルシート）：KOAN あるいは理学部ホームページよりダウンロードください。
（シート1）提出物チェックシート
（シート2）参加申込書（日本語または英語で記入）、志望理由書（英語で記入）
- ② 成績証明書（和文1通）
- ③ 英語能力検定試験スコア（TOEIC、TOEFL iBT、IELTS、英検等）の写し
※保有者のみ
※学内で受験した試験も含む
- ④ パスポート顔写真ページの写し
※保有者は必ず提出すること
※パスポート未取得の場合は、参加決定後速やかに申請できるよう準備すること

-----提出先-----

宛先：ri-daigakuin@office.osaka-u.ac.jp

件名：グローバル理系研究者育成インテンシブプログラム in 台湾（学籍番号）

本文：学科と学籍番号を記載のこと

10. 応募締め切り

2025年1月9日(木)午後5時

11. 参加可否の通知

2025年1月20日頃にメールにて通知予定

12. その他の留意事項

- 1 2025 年度春～夏学期全学共通教育科目の履修選択希望登録期間が本研修の期間と重なる可能性があるため、履修希望者は研修先のパソコン端末等から忘れずに登録を行うこと。履修登録方法については、各自応募前に本学の「履修の手引き」冊子もしくは全学教育推進機構ホームページ・教務窓口で確認しておくこと。
- 2 研修参加者は、理学研究科が指定する海外留学保険および海外危機管理サービスに必ず加入すること。
※クレジットカード付帯の海外旅行傷害保険等、他の保険に加入している場合であっても、加入を必須とする。
- 3 研修参加者の個人情報は、研修参加のために必要なものの他、緊急事態等が発生した際は、本学関係部署、研修先大学等現地関係機関、旅行代理店、保険会社、危機管理サービス会社等に提供される場合があることを予め了承すること。
- 4 未成年者は、応募前に必ず家族等の同意を得ること。
- 5 参加決定後にキャンセルをした場合は研修費用を全額お支払いいただく可能性があることに留意すること。
- 6 感染症・世界情勢により、以下の条件に当てはまる場合は、プログラム期間中であっても直ちに中止することを予め了承すること。
 - i) 台湾政府が日本からの入国に対して隔離措置を含めた入国制限を行っている場合
 - ii) その他、本研修の続行が不可能と本学理学研究科で判断した時※中止になった場合のキャンセル料は自己負担となる
- 7 諸手続、書類提出等は必ず期限までに行うこと。事前連絡および正当な理由のない遅滞は認められない。

13. 本研修についての問い合わせ先

大阪大学 大学院理学研究科 大学院係 A111

平日：9:00 – 11:30、12:30 – 17:15

メール：ri-daigakuin@office.osaka-u.ac.jp